

双葉彩る1万発

能登復興へエール花火も

東日本大震災からの復興と犠牲者の鎮魂を祈る「双葉花火」は28日、双葉町の東日本大震災・原子力災害伝承館周辺で開かれた。大規模な花火が音楽に合わせて打ち上げられ、双葉の夜空を彩った。

「福島から世界へ」花火が織りなす平和のシンフォニーと題し、福島煙火協会が初めて開催した。ミュージックスターメインや全国の花火師による尺玉の競演が繰り広げられた。地震と豪雨で大きな被害を受けた石川県能登地方の復興応援としてエール花火も打ち上げられた。

会場の広場には有料の観覧席が設けられた。来場者で、われわれの思いに賛同は大迫力の花火に歓声を上げてくれた」と感謝した。

音楽とともに夜空を彩り、観客を魅了した「双葉花火」は28日午後、双葉町



▲ 9月29日 福島民友新聞掲載

5W1Hを読み解こう

記事を読んだ感想や意見を書いてみよう。(330字程度)

いつ
(When)

どこで
(Where)

だれが
(Who)

なにを
(What)

どのように
どうやって
(How)

どのような
思いで...?
(Why)

皆さんは打ち上げ花火を見るとどんな気持ちになりますか？



「ジュニア窓」にとうこうしよう

福島民友投稿のページ「窓」に送る